

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月15日

上場会社名 古野電気株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6814 URL <http://www.furuno.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 幸男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 井澤 亮三 TEL 0798-63-1017
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	52,920	△6.5	1,249	△12.0	1,686	25.6	1,118	91.7
24年2月期第3四半期	56,617	4.1	1,420	15.6	1,342	△5.4	583	1.0

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期1,494百万円(－%) 24年2月期第3四半期△238百万円(－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	35.45	—
24年2月期第3四半期	18.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第3四半期	72,163	32,447	43.9	1,003.15
24年2月期	73,582	31,127	41.3	963.38

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 31,644百万円 24年2月期 30,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年2月期	—	2.50	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	72,000	△6.9	1,500	△31.3	1,800	△14.3	1,200	—	38.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	31,894,554株	24年2月期	31,894,554株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	349,475株	24年2月期	349,312株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	31,545,166株	24年2月期3Q	31,545,345株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、全般に停滞傾向が続きました。米国では、企業業績や個人消費、住宅投資などの持ち直しが続き、緩やかながら景気の回復が進みました。欧州では、ドイツは個人消費と外需を中心に景気が拡大しましたが、欧州金融不安などの影響で設備投資は低迷しました。南欧諸国は改善が見られたものの景気後退が続き、欧州全体でも景気の悪化が続く結果となりました。中国をはじめとするアジア経済は、一部で持ち直しの動きがみられたものの、輸出の伸び悩みなどから、総じて減速傾向となりました。わが国経済も、輸出減などを背景に企業収益が悪化しており、個人消費や雇用・所得環境などの改善も一服するなど景気が後退局面に入りました。

このような経済環境の中、当社グループの主要なマーケットであります船用事業の分野では、商船市場が新船建造、リブレース（換装）とも需要が伸び悩みましたが、プレジャーボート市場は小型艇を中心に需要の回復傾向が続きました。当第3四半期連結累計期間の米ドル及びユーロの平均為替レートはそれぞれ79円及び102円であり、前年同期に比べ米ドルは約2%、ユーロは約10%の円高水準で推移しました。

当社グループにおきましては、円高が進む状況下で、成長市場の開拓や販売拡大に取り組みましたが、船用事業は、商船市場向けや中大型艇を中心とするプレジャーボート市場向けの売上が伸び悩みました。また、産業用事業分野では、前期好調が続いた生化学分析装置に需要の一服感が出たことなどにより、医療機器の売上が減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は529億2千万円（前年同期比6.5%減）、売上総利益は174億1百万円（前年同期比7.1%減）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費が減少したことなどにより、前年同期に比べ6.7%減少しましたが、売上総利益の減少率がこれを上回ったため、営業利益は12億4千9百万円（前年同期比12.0%減）となりました。一方、為替差損益の影響等により、営業外収支が前年同期に比べ5億1千4百万円改善したため、経常利益は16億8千6百万円（前年同期比25.6%増）、四半期純利益は11億1千8百万円（前年同期比91.7%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント利益又は損失は、営業利益（又は営業損失）ベースの数値であります。

① 船用事業

船用事業の分野では、漁業市場向けの売上が国内を中心に増加しました。一方、プレジャーボート市場向けは、為替レートで円高が進行したことなどにより欧米市場で売上が減少しました。商船市場向けの売上も、日本や中国などで減少しました。この結果、船用事業の売上高は422億1千8百万円（前年同期比4.0%減）、セグメント利益は29億2千1百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

② 産業用事業

産業用事業の分野では、医療機器は大型生化学分析装置の売上が前年同期に比べ大幅に減少しました。GPS機器は周波数発生装置が低調で売上が減少しました。また、ETC車載器も売上が伸び悩みました。この結果、産業用事業の売上高は81億7千2百万円（前年同期比21.1%減）、セグメント損失は1億4千2百万円（前年同期のセグメント利益は1億9千5百万円）となりました。

③ その他

その他の売上高は25億2千9百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益は0百万円（前年同期比99.8%減）となりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,526	11,586
受取手形及び売掛金	20,153	17,517
商品及び製品	13,806	15,415
仕掛品	2,877	3,549
原材料及び貯蔵品	5,574	5,138
繰延税金資産	146	158
その他	2,275	1,981
貸倒引当金	△266	△259
流動資産合計	57,094	55,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,103	3,975
機械装置及び運搬具(純額)	525	586
土地	3,771	3,766
その他(純額)	672	583
有形固定資産合計	9,071	8,911
無形固定資産		
のれん	117	88
その他	1,565	2,637
無形固定資産合計	1,682	2,725
投資その他の資産		
投資有価証券	2,131	2,029
繰延税金資産	1,837	1,768
その他	2,035	1,868
貸倒引当金	△271	△229
投資その他の資産合計	5,734	5,437
固定資産合計	16,488	17,075
資産合計	73,582	72,163

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,988	13,013
短期借入金	5,064	5,121
1年内返済予定の長期借入金	683	896
未払法人税等	382	277
賞与引当金	1,312	724
製品保証引当金	1,447	1,232
その他	3,861	5,940
流動負債合計	27,739	27,205
固定負債		
長期借入金	7,785	7,082
長期未払金	224	1,332
繰延税金負債	50	49
退職給付引当金	5,950	3,349
その他	704	696
固定負債合計	14,715	12,510
負債合計	42,454	39,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,534	7,534
資本剰余金	10,074	10,074
利益剰余金	18,545	19,505
自己株式	△179	△179
株主資本合計	35,975	36,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207	244
為替換算調整勘定	△5,792	△5,535
その他の包括利益累計額合計	△5,584	△5,290
少数株主持分	737	802
純資産合計	31,127	32,447
負債純資産合計	73,582	72,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	56,617	52,920
売上原価	37,881	35,518
売上総利益	18,736	17,401
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	50	24
給料及び賃金	5,206	5,088
賞与引当金繰入額	916	1,049
退職給付費用	638	500
研究開発費	3,864	3,242
減価償却費	446	451
その他	6,193	5,795
販売費及び一般管理費合計	17,316	16,152
営業利益	1,420	1,249
営業外収益		
受取利息	33	34
受取配当金	35	48
保険解約返戻金	55	65
為替差益	—	120
その他	282	409
営業外収益合計	406	678
営業外費用		
支払利息	120	118
為替差損	341	—
違約金損失	—	95
その他	22	28
営業外費用合計	484	241
経常利益	1,342	1,686
特別利益		
貸倒引当金戻入額	55	—
固定資産売却益	7	4
負ののれん発生益	95	—
投資有価証券売却益	—	3
その他	0	0
特別利益合計	159	8
特別損失		
投資有価証券評価損	199	163
減損損失	139	23
災害による損失	174	—
その他	27	0
特別損失合計	540	188

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
税金等調整前四半期純利益	961	1,507
法人税、住民税及び事業税	283	295
法人税等調整額	△37	36
法人税等合計	245	332
少数株主損益調整前四半期純利益	715	1,175
少数株主利益	131	57
四半期純利益	583	1,118

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	715	1,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△136	36
為替換算調整勘定	△817	282
その他の包括利益合計	△954	319
四半期包括利益	△238	1,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△304	1,412
少数株主に係る四半期包括利益	65	82

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	船用事業	産業用事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	44,000	10,354	54,354	2,263	56,617	—	56,617
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	73	167	241	412	654	△654	—
計	44,074	10,522	54,596	2,676	57,272	△654	56,617
セグメント利益	3,992	195	4,188	99	4,287	△2,867	1,420

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、航空機用電子装置事業及びハンディターミナル事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、主に事業セグメントに帰属しない本社管理部門の一般管理費が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	船用事業	産業用事業	計				
減損損失	—	128	128	6	135	3	139

(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結会計期間において、船用事業で95百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは、当社連結子会社であるRICO (PTE) LTD.の株式の一部を取得したことにより発生したものであります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	船用事業	産業用事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	42,218	8,172	50,391	2,529	52,920	—	52,920
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	68	139	207	357	565	△565	—
計	42,287	8,311	50,599	2,886	53,485	△565	52,920
セグメント利益 又は損失 (△)	2,921	△142	2,778	0	2,778	△1,528	1,249

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、航空機用電子装置事業及びハンディターミナル事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、主に事業セグメントに帰属しない本社管理部門の一般管理費が含まれております。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	船用事業	産業用事業	計				
減損損失	—	14	14	—	14	9	23

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。